

つばさホールディングス 2024年7月の組織新体制に伴う役員就任メッセージ



取締役 就任

ひわたし まさゆき

樋渡 雅幸

挑戦を通じた組織成長の環境づくりを

●ご挨拶

4月より執行役員・社長室付として招聘いただき、7月からは取締役として就任させていただきました。

デロイトトーマツコンサルティングで経営戦略構築に携わったキャリアを活かしながら、猪股代表の描く理念の実現や実業を通じたつばさホールディングスの成長に寄与したいと思っています。

●私たちの役割

持続可能な物流マーケットを作るためには、コストを切り詰めるのではなく仕組みとして収益を出せる中堅企業として、社会や荷主様には

れなければなりません。今後一層、つばさホールディングスグループは業界構造の変化を敏感にとらえながら、バックキャストで戦略的に事業を推進していく必要があります。

下半期は2025年度に良いスタートを切るための助走期間だと考えています。組織のそれぞれの機能が最適化されるよう共に尽力していきましょう。

●従業員の幸せとは

皆さんの働く場所が、チャレンジさせてくれること、それを見守ってくれる組織であることだと思います。人は成功しても失敗しても、挑戦することで成長していきます。

私のポリシーでもある自己肯定感を持てることが大切だと想っています。そのためには、「他者への思いやり」と「やり切るまでやれる」ことを約束できる仲間と共に「明言し」「議論を尽くし」て、安心してチャレンジ出来る環境を創っていきたく思います。そのような素晴らしい環境で一緒に「向動」していきましょう。

組織成長につなげるダイバーシティ推進を

●ご挨拶

この度のお声かけでは、女性活躍を含むダイバーシティ&インクルージョン推進の面で、より広く関わらせていただく機会をいただきました。よろしくお願いいたします。

●私たちの役割

管理職の多様性は、ベンチャー精神を育むつばさホールディングスにとって重要だと思っています。取締役としては女性も含め、経営に必要な人財の発掘や育成に力を注げる組織づくりに貢献していきたいと思っています。

モビリティ・ロジスティクス業界としては、まだまだ女性管理職が少ない印象があります。経験値を活かした業務パフォーマンスと共に、働く方々が強みを発揮しやすい環境を作る細やかな視点も必要だと思います。取締役会では経営課題に対して最終的な決断をするところであり、今のフェーズでは全員が活発に議論を戦わせることが必要だと感じますので、積極的に発言していきます。



社外取締役 就任

あしだ じゅんこ

芦田 純子

●従業員の幸せとは

若い方々には業務を通して成長実感を得ていただくこと、そしてキャリア層の方は自分自身の強みを活かして自己実現ができる組織、組織に貢献している実感がもてることで、従業員として幸せ感を得ていただけるのではと思います。

新卒社員の方と1on1をすると、つばさの理念に賛同して入社された方が多いですね。加えて面接を通して人間関係の良さを感じたという方も多いです。立場を超えて縦横無尽なコミュニケーションができることは、つばさホールディングスの強みといえると思います。



社外取締役 就任

おがき なおこ

小崎 奈央子

社外の視点で築く、地域と企業の未来

●ご挨拶

私は「多摩のまちとひとをつないでいく」という経営理念をもって、株式会社けやき出版の代表取締役を務めて10年ほど経ちます。

つばさホールディングスを知るほどに、立川にこんな会社があるという驚きと安心を感じていました。かなり異色の人事発令と感じておりますが、社外だからこそ見える俯瞰力を活かして、つばさホールディングスの企業価値向上に関わらせていただければと思っています。

●私の役割

取締役会への参加と共に、広報戦略のアドバイザーとして関わらせて

いただいています。

私自身、一般的な女性の中でもかなり行動的な方だと思うのですが、猪股代表からは小崎としての意見も求めているとお聞きしたので、アイデアはどんどん出していきたくと思っています。地域とのつながりはこれまで培った経験で広くもっていますので、外の巻き込み力という点でもお役に立てることがあるかと思っています。

●従業員の幸せとは

存在価値を見出すことかなと思っています。やはり仕事に従事する上で、自己成長→企業貢献→地域貢献→社会貢献という順番で自分自身の役割を広げていくことで様々な可能性を見出していけるのではないかと考えています。自分の成長は一番手前の成長意欲として必要ですが、その先に会社や地域や社会の成長があり人の幸せを作る。幸せに貢献した自分に出会えることはとても幸せだと思います。

そのために、自分ができることを自分で限界を決めずに、少し背伸びするくらいの頑張り方でやってみるのがいいのかなと感じています。